

2014-6-20

平成 26 年 6 月度第 2 回定例会（通算 179 回）議事録

日時：2014-6-19（木）19：30～21：25

場所：平野市民センター会議室

出席者：橋本、奥村、中井、森川、岡本、杉中、戸所、竹吉、乾、山本議員
以上 10 名（大津市は提供する話題なしとのことで欠席）

議事内容：（司会：戸所）

1. 今日の一言（戸所）

「ときめき坂かわら版」に平野学区の様々な情報を掲載して、住民の方々に提供し、インターネットで「見える街づくり」を目指したいと考えている。情報の種類としては自治連関連、商店街関連、ハロウィン、消防、PTA 等多岐に渡るものとしたい。去年は十分機能しなかったので今年は情報収集にも努め充実させて行きたい。

*本発言に対して、賛否の意見が種々出され、掲載する情報の種類などについて議論を継続して行くことになった。

2. 平野市民センター建設委員会報告（橋本）

6/5 に開催された建設委員会の議事録を基に以下の報告があった。

- ・建設委員会は新センターの床面積規模 2070 m²を要望。これに対し行政側は 1100 m²が基本であると主張。
- ・建設委員会は新たに 1750 m²を提案。
- ・行政側は最大の譲歩があったとしても 1500 m²が上限との発言もあり。
- ・建設委員会としては原則 2070 m²を要望して行くが、1500 m²も視野に入れて妥協点を見出すべく交渉を行う。今後の交渉に当たるメンバーの人選を行い 3 名を選出した。

*いずれにしても大津市としての本件の基本構想の結論は 6 月末までに出来ることになっており、その行方を見守る。

3. 平野学区散策コースマップ作成について（杉中）

杉中氏より、手始めに旧東海道を取り上げ、散策マップ作りをしてみたとの提案がなされた。今後次のような手順で進める。

- ・平野学区内を通る旧東海道沿いに存在する名所、史蹟、旧跡、景勝地、名店等を由緒も含めて出来るだけピックアップする。
- ・膳所駅を出発地としてメンバーで歩き、コース設定、拠点間の距離・歩行時間等をチェックする。調査は夏場は避け、涼しい秋口に行く。

4. われら平野探偵団関連（橋本）

ミニコミ誌「平野再発見」の今後の特集テーマ候補に「平野八景～私の

好きな平野の景観～」が挙げられている。資料準備のため一度皆で考えてみたい。次回定例会で各自3点を提案してみることにした。

5. 滋賀の食（岡本）

<ふなずし>

フナ（ニゴロブナ）を用いた熟れ鮓。握りずしの元祖と言われる。その歴史は奈良時代に遡る。魚を塩と米で乳酸発酵させた保存食。血圧降下作用、整腸作用、抗酸化作用がある。熟れ鮓にはフナ以外にアユ、ハス、オイカワ、サバ、サンマなどを使ったものもある。

<丁稚ようかん>

丁稚ようかんは小豆餡に小麦粉を混ぜて固めたもの。殺菌作用のある竹の皮で包んである。名前の由来は諸説あるが、近江商人の本店に奉公する丁稚が「藪入り」の手土産にした（近江八幡系）説と郷里から奉公先に戻る子や親が手土産にした（高島系）という説が有名。

6. 花壇整備（竹吉）

6月21日（土）8：00より、草取り、植栽を行う。有志の参加乞う。

7. 次回定例会の開催について

7月3日（木）19：30～、於）平野市民センター。

以上（乾）